

第五次鹿島市総合計画 の見直しについて

(案)

平成26年 月

第五次総合計画基本計画見直しのコンセプト

○ 「基本構想」は変わらない

- 1 目指す都市像「みんなが住みやすく、暮らしやすいまち」
- 2 人口目標「平成27年人口を31,000人」
- 3 施策の基本的考え方

医・職・住の充実

みんなですすめるまちづくり

○ 「基本計画」の主要施策を追加する

- ・ 現主要施策は第5次総合計画期間内に目指していくので修正等はしない
- ・ 追加主要施策等は、現時点で事業決定（予算化等）分について掲げる
- ・ 現在検討中の施策については、追加を行わない
- ・ 現主要施策ならびに追加主要施策等は、第5次総合計画から次期総合計画への引き継ぎを行われる施策も含まれる

ただし、「目標を定めて5年間で集中して取り組む施策」は目標達成のために遂行していく

基本計画

基本構想を受け、各部門に
施策の方向性を具体的に示します。
(施策の展開方向、主要施策)

産業の振興

1 農業・林業・水産業



- 農地・農業用施設の機能保全と多面的機能を発揮するよう農村環境の保全管理に努め、また農地パトロールなどにより耕作放棄地の発生防止を行うとともに解消に向けた施策の強化に努力します
- 地域農業の担い手となる農業者及び営農組織を育成するために、農地の集積や農作業受委託を促進し、効率的な農業経営へ向けた取り組みを支援します
- 平坦部では担い手による米・麦・大豆・野菜生産の水田の高度利用を推進し、更に土地利用型農業（用語 49P）と組み合わせた安定・高収益な施設園芸を振興します
- 中山間地域においては、地域特性を活かした新規作物の導入などで少量多品目の周年生産（用語 48P）体制を確立します。また、果樹経営については消費者ニーズをとらえる品種構成と生産性向上の取り組みを支援し産地の確立を図ります。更に、畜産においては、環境と調和のとれた生産活動を推進し、低コストで効率的な経営を目指します
- 地域の特色を活かした農業の展開や農産物の加工、販売の強化および6次産業（用語 49P）化を推進するとともに、商工業と連携した特産品づくり、地産地消の取り組み支援、農村における人の交流を絡めた観光との連携を推進します
- 「食と農」の繋がりを認識する取り組みを推進します
- 森林整備計画に基づく「水土保持」・「森林と人との共生」・「資源の循環利用」を重視した適正な森林づくりを実施し、健全な森林資源の活用と維持増進を図ります
- 海苔養殖の活性化を図ることと合わせ、漁場環境の改善を行い、漁船漁業などの振興により周年操業体制による漁家経営の安定を図ります

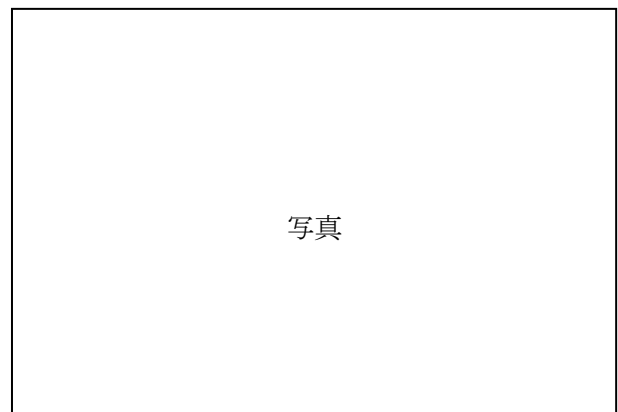
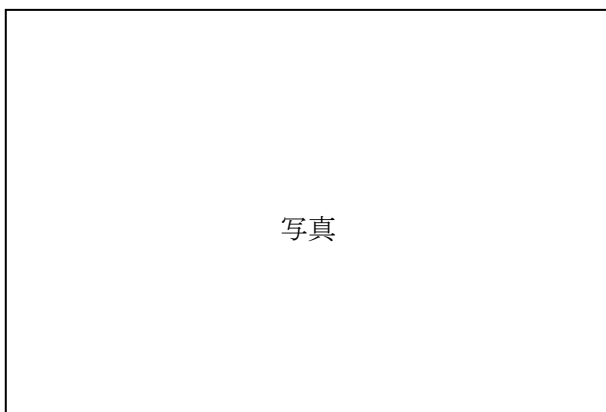
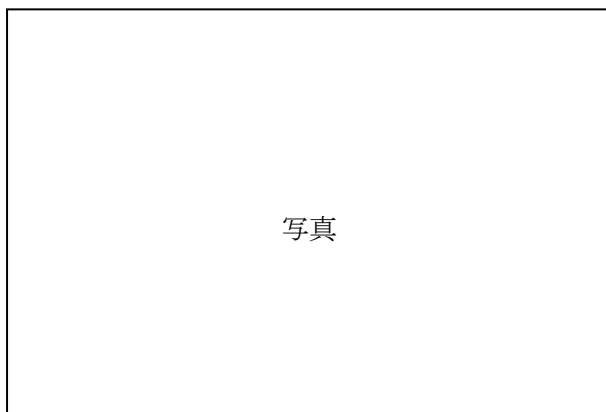
主要施策

1	農村環境・生産基盤の保全整備
2	耕作放棄地（用語 47P）発生防止と解消の強化
3	有害鳥獣（用語 48P）対策の強化
4	農業担い手・集落営農組織の育成
5	新規就農者への支援
6	中山間地域の活性化
7	生産・加工・販売の強化
8	農業と商工業の連携
9	都市と農村の交流促進
10	地産地消の推進
11	食農教育（用語 48P）の推進
12	環境にやさしい農業の推進
13	森林整備担い手の育成・確保
14	水源かん養林（用語 48P）の整備保全
15	森林・林業教育の促進と啓発
16	森林資源の効率的活用の促進
17	森林施業の効率化促進
18	漁港施設の機能充実
19	増養殖場の整備と技術研究の推進
20	漁場環境回復の推進
21	漁業担い手の育成と海苔生産技術の確立
22	④産業活性化施設“海道<small>みち</small>するべ”の活用

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	農村環境・生産基盤の保全整備	七浦干拓 平成26年度完了 ④浜東部地区 農業生産基盤の整備 ④音成地区 ほ場整備
2	耕作放棄地発生防止と解消の強化	適正作物の実証実験
3	有害鳥獣対策の強化	猪対策行動園設置:3ヶ所
4	農業担い手・集落営農組織の育成	集積と作業受委託の拡大
6	中山間地域の活性化	新規作物の導入

7	生産・加工・販売の強化	新産品開発：3品
8	農業と商工業の連携	連携可能な組織づくり
9	都市と農村の交流促進	体験型農園の拡大
10	地産地消の推進	地元産農産物のPR
11	食農教育の推進	園児・児童の農業体験開催
12	環境にやさしい農業の推進	エコファーマー（用語 47P）：1.5 倍増員
18	漁港施設の機能充実	百貫漁港 平成 25 年度完了  飯田漁港箱崎地区物揚棧橋の拡幅
20	漁場環境回復の推進	諫干開門調査による原因等の調査研究要望  赤潮等の発生による漁業不振対策としての漁場の環境改善および海域調査要望



2 工業

- 地域経済の活性化と雇用の場を確保するために、活力ある工業の発展を目指します
- 既存工場による事業規模の拡大または環境保全についての設備投資を行った際の支援を図ります
- 経済的な波及効果の高い企業誘致に積極的に取り組みます
- 農林水産業・製造業・サービス業などの業種を超えた連携・協働により新しいビジネスを創造し、地域活力の向上を推進します
- 豊富な水資源、自然環境など本市の有利性を発揮できる新工場団地の整備を推進します

写真

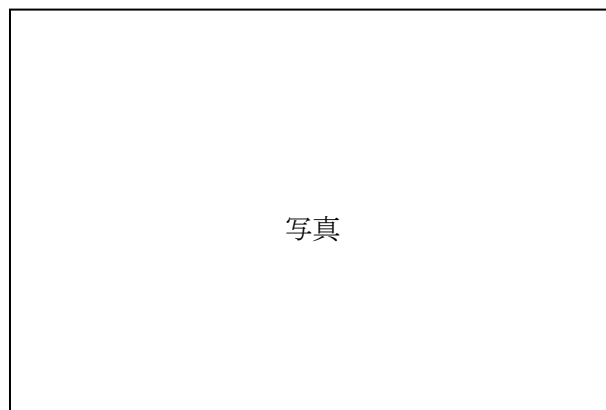
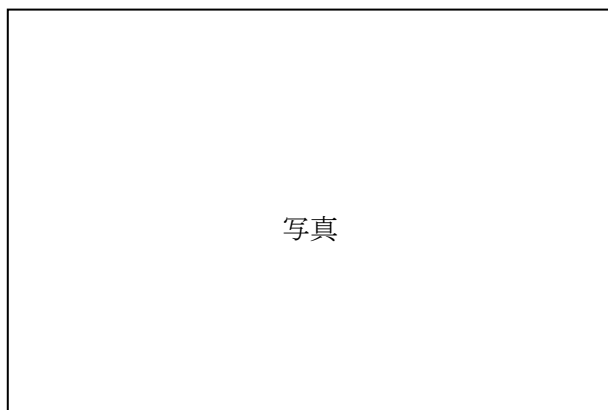
写真

主要施策

1	佐賀県企業立地促進特区（用語 47P）の指定継続
2	誘致企業と地場企業の提携の促進
3	既存企業に対する支援
4	指定地域（用語 48P）・工場団地へ企業の効率的な集積
5	優良企業の誘致促進
6	農商工連携（用語 48P）などによる「鹿島ブランド」となりうる新しい特産品や食事の開発、発掘
7	農商工連携による産業祭の開催
8	鹿島の有利性を発揮できる新工場団地の選定

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	佐賀県企業立地促進特区の指定継続	継続要件となる優遇措置を申請により拡充する
5	優良企業の誘致促進	誘致件数3社
6	農商工連携などによる「鹿島ブランド」となりうる新しい特産品や食事の開発、発掘	鹿島に来る目的となりうる商品の充実 商品数3
7	農商工連携による産業祭の開催	平成27年度までに第1回を開催
8	鹿島の有利性を発揮できる新工場団地の選定	候補地を1箇所に絞る



3 商業

- 中心市街地開発による活性化
 - ・ 安全で安心して暮らせるまちなかの住まいづくりを提案し、高齢社会へ対応する利便性の高いコンパクトなまちを目指します。また、医療・福祉施設と地域や商店街など様々な機関が相互に連携を図ることで一体感のある共生社会の構築を目指します
 - ・ まちづくりに携わる後継者の発掘・育成に努め、他産業及び関係機関との連携を促進し、市民をはじめ観光客が楽しめる中心市街地のにぎわいの創出を目指します
 - ・ 肥前鹿島駅附近からスカイロード、さくら通り、大手門通り、赤門に至る過程において現代（鹿島駅付近）から江戸末期（鹿島城址）の城下町の情緒を散策し、再び現代（鹿島駅附近）まで戻ることによって歴史探訪して頂けるような雰囲気のプロムナードの創設を目指します

- それぞれの地域に特有の強みを生かした商店街づくりに取り組みます
 - ・ 北鹿島商店街・・・鹿島市の北の玄関口
 - ・ 門前商店街・・・祐徳稲荷神社の門前町
 - ・ 浜町商店街・・・伝統的建造物群のまちなみ

- 農林水産業・製造業・サービス業などの業種を超えた連携・協働により新しいビジネスを創造し、地域活力の向上を推進します

- 国道 207 号バイパス沿線は沿道サービス型の施設等によって活性化を図ります

- 多様化し、複雑化した消費生活において市民が巻き込まれやすい消費者トラブルを未然に防ぐとともに救済対策としての消費生活相談窓口の周知と相談業務の充実を図ります

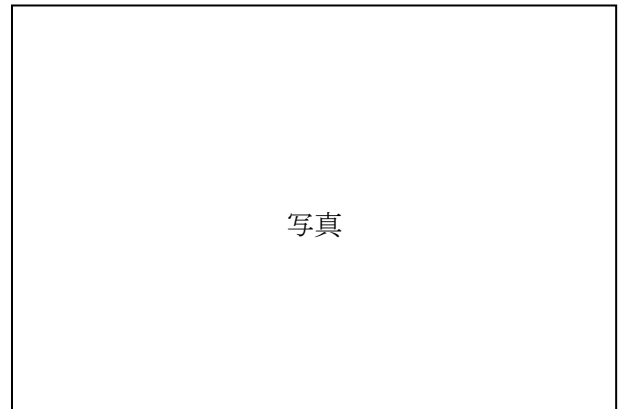
主要施策

1	商店街の再活性化のために各種ソフト事業の実施
2	空き地・空き店舗の解消に向けた事業の推進
3	地域交通機関の整備やまちなかへの居住を推進し、高齢社会に適應するコンパクトなまちづくり
4	個性的で魅力のある観光型店舗の参入促進
5	市融資制度の内容整備と利便性の向上
6	金融対策、経営合理化など経営力の強化指導
7	中心市街地の街並みに「鹿島らしい」一体性を持たせるため、環境を整備する上での一貫した考え方について関係者との合意形成
8	学校や病院をはじめ他産業や様々な機関との連携の促進
9	各地域との連携によるまちづくりの推進
10	農商工連携などによる「鹿島ブランド」となりうる新しい特産品や食事の開発、発掘
11	農商工連携による産業祭の開催
12	地場産品の販路拡大
13	消費生活にかかる相談窓口機能の充実
14	家庭用品品質表示法、消費生活用製品安全法及び商品量目の立入検査の実施
15	計量器の定期検査の実施
16	市民会館などにおける特定商取引法（用語 49P）違反に関わる立ち入り検査の実施

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	商店街の再活性化のために各種ソフト事業の実施	まちづくり後継者の人材発掘・育成
2	空き地・空き店舗の解消に向けた事業の推進	空き店舗率 13.3% → 10%以下に抑制
4	個性的で魅力のある観光型店舗の参入促進	助成制度の創出
5	市融資制度の内容整備と利便性の向上	事務の簡素化と貸付決定までの時間短縮
7	中心市街地の街並みに「鹿島らしい」一体性を持たせるため、環境を整備する上での一貫した考え方について関係者との合意形成	関係者のコンセンサスに必要な協議会の設置
8	学校や病院をはじめ他産業や様々な機関との連携の促進	中高生の職場体験学習の受入れ推進 医商連携や農商工連携に必要なとなる研究会・協議会の設置

10	農商工連携などによる「鹿島ブランド」となりうる新しい特産品や食事の開発、発掘	鹿島に来る目的となりうる商品の充実 商品数3
11	農商工連携による産業祭の開催	平成27年度までに第1回を開催
12	地場産品の販路拡大	地場産業振興協議会（用語48P）の会員増加
13	消費生活にかかる相談窓口機能の充実	平成23年度に広域協議会立上げ



4 観光

- 祐徳稲荷神社を核として、有明海や多良岳山系の自然と肥前浜宿、鹿島城址などの歴史資源を結び回遊性を高め滞在時間を延ばします
- 「かしま観光戦略プラン」の実現に努めます
 - ① 市民一人ひとりが鹿島の魅力を理解し、鹿島を愛し、誇りを持って語ることができる地域の実現に取り組みます
 - ② 鹿島への想いを高め、来ていただいたお客様に興味と共感を持っていただく観光地の実現に取り組みます

写真

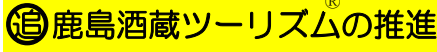

写真

写真

写真



主要施策

1	祐徳稲荷神社を中心とした市内回遊の仕掛けづくり
2	埋もれた観光素材の洗い出しと新たな観光ルートづくり
3	わかりやすい観光地の実現
4	魅力ある観光ガイドや体験活動の指導ができる人の育成
5	鹿島の素晴らしい先人や名人の掘り起こしと紹介
6	鹿島の魅力を学ぶことではぐくまれる郷土愛の育成
7	「ようこそ鹿島へ」の気持ちの徹底
8	農商工連携などによる「鹿島ブランド」となりうる新しい特産品や食事の開発、発掘
9	鹿島で育った伝統工芸や優秀な技術力を持つ企業、人材の活用
10	ホームページの情報充実や広報媒体の積極的な活用
11	近隣市町との連携と相互の情報発信
12	各観光施設の問題点の洗い出しと改善
13	各地区・各団体のイベントや活動の情報交換と情報収集
14	
15	

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	祐徳稲荷神社を中心とした市内回遊の仕掛けづくり	参拝客を浜宿等へ誘導する看板の設置 レンタサイクル事業実施
2	埋もれた観光素材の洗い出しと新たな観光ルートづくり	隠れた素材の観光地化 ルート数3
3	わかりやすい観光地の実現	案内看板の設置・改善
4	魅力ある観光ガイドや体験活動の指導ができる人の育成	観光ガイド育成 5人
5	鹿島の素晴らしい先人や名人の掘り起こしと紹介	人材のデータベース化及び番組制作による偉人の紹介
8	農商工連携などによる「鹿島ブランド」となりうる新しい特産品や食事の開発、発掘	鹿島に来る目的となりうる商品の充実 商品数3
10	ホームページの情報充実や広報媒体の積極的な活用	ケーブルテレビによる旬の情報及び魅力の発信
11	近隣市町との連携と相互の情報発信	互いの魅力を活かしたルートづくり ルート数2

5 雇用と勤労者福祉

- 雇用の安定と就業場所の確保に向けて企業誘致を推進します
- 雇用のミスマッチの縮小（用語47P）に努めるとともに、求職者のキャリアアップや人材育成を図り長期雇用を促進します
- ハローワークの行う就職相談窓口との連携を図ります
- 行政・雇用主・勤労者・地域の協働による勤労者福祉の増進に取り組みます
- 勤労者の生活の安定と福利厚生の上のため生活資金や住宅建設資金など

主要施策

1	企業立地促進特区制度を活用した優良企業の誘致および地場産業の振興による雇用の拡大
2	ジョブカード制度（用語 48P）の周知と普及推進
3	ハローワークの行う就職相談機能に対する連携体制の構築
4	地方公共団体の行う無料職業紹介事業についての検討
5	民間企業の一般事業主行動計画（用語 47P）策定にかかる支援
6	勤労者福祉センターの活用促進
7	勤労者の福祉向上に資する生活資金、住宅建設資金などの利用促進

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

施策名	目標指標等	
2	ジョブカード制度の周知と普及推進	地域ジョブカードセンターとの連携
4	地方公共団体の行う無料職業紹介事業についての検討	メリットを検証し、事業計画の策定など申請作業に取り組む
5	民間企業の一般事業主行動計画策定にかかる支援	周知・啓発と届出の支援

福祉・保健・医療の充実

1 社会福祉（地域・高齢・障がい）

- 公的な施策の推進、住民相互の支え合いやボランティア活動の促進など、住民参加型の福祉社会づくりに努めます
- 高齢者保健福祉計画に基づき、介護予防を柱とした福祉・介護施策を推進します
- 介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービスを中心とした介護サービスの基盤整備を推進します
- 障害者基本計画に基づき、障がい者福祉施策を推進します

写真

主要施策

1	地域福祉計画の策定
2	社会福祉協議会の住民福祉活動拠点としての整備
3	ボランティア団体などの各種社会福祉団体への支援及び育成の促進
4	福祉教育の一層の推進
5	高齢者保健福祉計画の推進 ①介護予防の推進 ②生活支援体制の充実 ③生きがいづくりの推進 ④地域ケア体制の整備
6	高齢者の経験・知識を活かした社会活動への参加促進
7	高齢者の学習・文化活動の促進
8	地域包括支援センター（用語 48P）の充実 ①総合相談支援事業 ②予防ケアマネジメント
9	介護保険事務所との連携 ①介護保険事業計画の推進 ②地域密着型サービス（用語 48P）の充実
10	障がいに関する啓発・広報の充実
11	障がいの早期発見についての保健・医療の充実
12	障がい児の療育・教育体制の充実
13	障がい者の雇用・就労の促進
14	障がい者の生活支援サービスの促進
15	障がい者の生活環境の整備充実
16	障がい者スポーツ・生涯学習、社会活動への参加の促進

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	地域福祉計画の策定	平成24年度策定
5	高齢者保健福祉計画の推進	平成23年度、26年度策定
8	地域包括支援センターの充実	介護・支援を必要としない高齢者の割合 83.0%→84.0%
13	障がい者の雇用・就労の促進	福祉施設から一般就労への移行 3人

2 児童・子育て支援

- 次世代育成支援行動計画に基づき、家庭・地域社会・関係機関が一体となり、安心して子供を産み育てることができる環境の整備に努め、子育て世代の定住促進を図ります
- 保育所や幼稚園の機能を強化し、多様化する保育ニーズに対応します
- 子育てネットワークや世代間交流促進などにより、地域全体で子育て支援、児童の健全育成を図ります
- 母子自立支援員の技能の向上、相談体制の整備・充実を図り、ひとり親家庭の相談支援を行います
- 職業安定所、NPO などの関係機関・団体と連携し、ひとり親家庭などの就労支援を行います

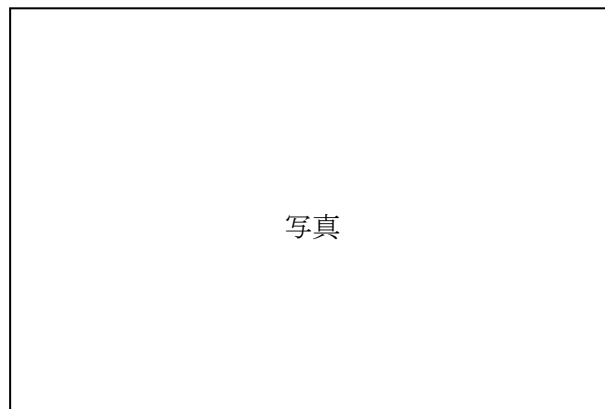
写真

主要施策

1	鹿島市次世代育成支援行動計画の事業実施 ①子育て家庭に対する相談支援体制の整備 ②乳幼児医療費助成などの経済的援助の充実 ③妊産婦や乳幼児の医療、障がい児の療育など医療・療育体制の整備 ④保育サービスや、放課後児童対策事業などの子育てサービス基盤整備の推進 ⑤公園の整備、雇用環境の整備、男女共同参画の推進などによる子育て環境の改善 ⑥家庭相談員や要保護者等対策地域協議会の設置など児童虐待防止・児童健全育成体制の充実
2	児童扶養手当や医療費助成などのひとり親家庭の経済的援助の充実
3	母子自立支援員による相談体制の充実
4	ひとり親家庭の親の職業能力向上のための訓練や資格取得のための支援
5	⑤ 鹿島市子ども・子育て支援計画の策定

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	①子育て家庭に対する相談支援体制の整備	つどいの広場（保護者同士の交流の場）1ヵ所設置
	②乳幼児医療費助成などの経済的援助の充実	医療費助成の拡大
5	⑤ 鹿島市子ども・子育て支援計画の策定	⑤ 平成26年度完了



3 低所得者福祉

- 低所得世帯などに対して、生活保護制度に優先して行われる他の法律のあらゆる社会保障制度の十分な活用、各種制度の免除や減免の活用を促進します
- 民生委員などと連携を深め、相談者が抱えている問題や要求に対して多面的な解決・援助ができるよう組織的体制を整えます
- 生活保護世帯のうち、稼働可能世帯に対しては、関係機関と連携して就労意欲の向上と就労を促進し、自立支援に努めます
- 被保護者が健康で文化的な生活水準を維持できるよう、生きがい対策や健康づくりを推進します

主要施策

1	社会保障制度の理解と活用
2	相談体制の充実
3	関係機関との連携による就労促進と自立支援
4	地域社会との融和と連携

写真

4 保健・医療

- 個々の健康レベルに応じた、身体と心の健康づくりや疾病予防の取り組みに努めます
- 健康で安心して心豊かに生活できる社会の実現を目指し、保健・医療・福祉・教育の諸施策の連携強化に努めます
- 医療保険の健全運営のため、特定健診などの実施や予防事業・早期受診の勧奨などの取り組みにより被保険者の健康向上を図り、医療費の抑制、および保険税・保険料の収納率向上に努めます
- 医療機関と連携を取りながら、特定健診・特定保健指導を実施し、生活習慣病予防に努めます

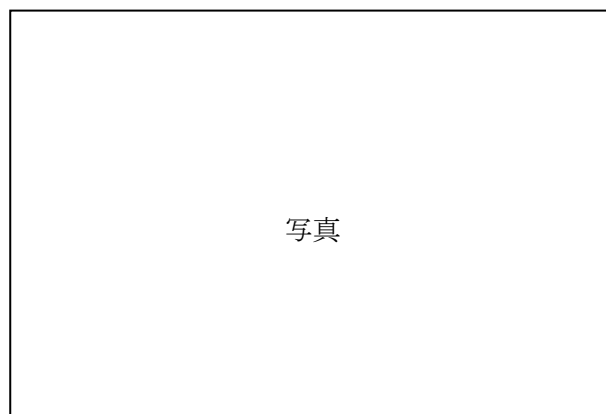
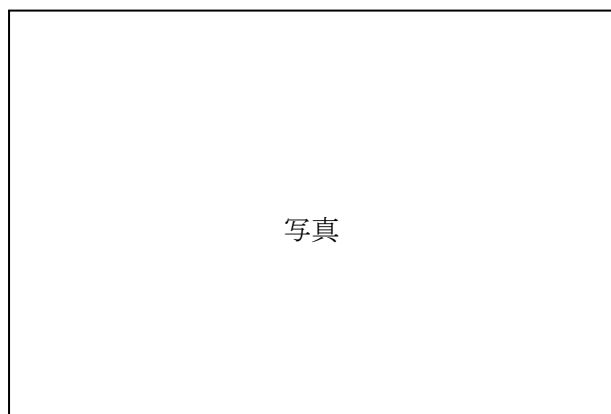
写真

主要施策

1	健康づくり・疾病予防対策の充実
2	母子保健サービスの充実
3	食育事業の推進
4	新型インフルエンザなどの感染症対策の充実
5	安心して受けられる医療の充実
6	福祉・医療・関係機関との連携強化
7	生活習慣病予防のための特定健診・特定保健指導の推進
8	生活習慣の改善推進のためメタボ予防教室の実施
9	適正受診のための訪問指導の実施
10	今後の医療制度について市民への情報提供、広報活動の強化
11	保険税・保険料の収納率向上
12	年金制度の広報活動と相談窓口の実施

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	健康づくり・疾病予防対策の充実	各種がん検診の受診率 10%増 肝炎ウィルス検診の受診者 2,500人増
2	母子保健サービスの充実	2か月児相談：年12回
3	食育事業の推進	食育教室参加者 25%増
7	生活習慣病予防のための特定健診・特定保健指導の推進	特定健診受診率 44.1%→65.0% 特定保健指導実施率 9.7%→45.0% メタボリックシンドローム該当者 10%減







建設環境の整備

1 都市基盤

- 交通網の整備
 - ・ 有明海沿岸道路の整備促進および長崎県諫早市までの延伸を要望します
 - ・ 国道 498 号を走行性の高い道路としての建設を要望します
 - ・ 周辺都市との連携する道路の整備を要望します
 - ・ 市民生活に密着し、安全安心な市道の整備
 - ・ 利用者ニーズに応じた路線バスの運行および持続可能な新たな運行形態の検討を行います
- 肥前鹿島駅舎および周辺の整備に取り組みます
- 市街地・住宅の整備
 - ・ 効率的で良好な環境の市街地形成のため、集約型の都市整備「コンパクトシティ」（用語 46P）の実現を目指します
- UIJ ターンや本市居住希望者の定住促進のための空き家情報提供及び住宅整備や空き家バンク制度の普及に取り組みます

写真

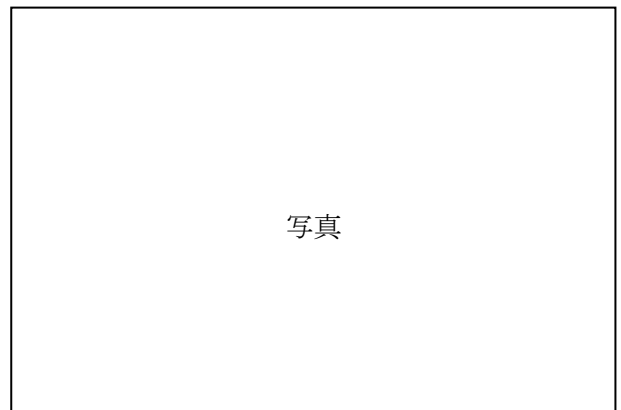
主要施策

1	有明海沿岸道路（用語 47P）の整備促進（大牟田市から鹿島市）と延伸計画（鹿島市から諫早市）の要望
2	国道498号全線の走行性の高い道路への建設要望
3	周辺都市との連携する道路の整備促進 ①国道207号バイパス ②国道207号 ③国道498号 ④国道444号
4	市民との連携・協働による快適な道路維持管理の推進
5	市民生活に密着し、安全で機能が充実した市道の整備 ①市道改良整備事業 ②大規模舗装補修整備事業
6	人に優しい道路の整備とバリアフリー化の推進
7	ニーズに応じた路線バスの路線設定および運行改善
8	肥前鹿島駅舎および駅前周辺の整備
9	JR 長崎本線の利便性の維持確保・向上の要望
10	住宅政策の指針「住生活基本計画（住宅マスタープラン）」の策定
11	市営住宅の整備
12	市営住宅跡地の利活用の推進
13	都市緑化の推進（花と緑を育てる市民運動の拡大）
14	辺地対策事業中木庭ダム周辺整備
15	 循環バスの利用促進
16	 市民交流プラザ（仮称）の整備
17	 都市計画マスタープラン改定
18	 辺地対策事業第2期中木庭ダム周辺整備

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
5	市民生活に密着し、安全で機能が充実した市道の整備 ①市道改良整備事業	優先度の高いものから実施
8	肥前鹿島駅舎および駅前周辺の整備	平成27年度未完了
10	住宅政策の指針「住生活基本計画（住宅マスタープラ	平成23年度策定

	ン)」の策定	
11	市営住宅の整備	平成 27 年度までに定住促進対策住宅を整備
12	市営住宅跡地の利活用の推進	5 跡地の売却
14	辺地対策事業中木庭ダム周辺整備	平成 24 年度完了
16	⑩都市計画マスタープラン改定	平成 26 年度完了
18	⑩辺地対策事業第 2 期中木庭ダム周辺整備	平成 29 年度まで延長



2 生活環境

- 安全でおいしい水を安定的に供給するために、企業経営の健全化に努め、水道施設の整備充実と計画的な更新を進めます
- 公共下水道整備事業の促進と各種個別汚水処理施設事業の推進により市内全域の生活環境改善及び美しい水環境の維持に努めます
- 循環型社会（用語 47P）を構築できる環境都市を目指します



写真



写真

主要施策

1	水道施設の整備充実 ①配水管の更新 ②水道施設遠隔監視システムの更新 ③施設の統廃合推進
2	安全でおいしい水の安定供給
3	水資源の確保と節水意識の啓発
4	水道企業経営の健全化
5	第6次拡張事業による給水区域の拡大（簡易水道等の上水道編入）
6	公共下水道事業の整備促進
7	環境保全の推進
8	ごみ処理広域化計画の推進
9	浄化槽の設置推進
10	し尿の計画収集の徹底
11	市民と一体となった美化活動の推進
12	市民参加による3R（用語 47P）の推進
13	不法投棄パトロールの強化

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	水道施設の整備充実 ①配水管の更新 ②水道施設遠隔監視システムの更新 ③施設の統廃合推進	年間 1,000m更新 平成25年度完了 配水池の統廃合
6	公共下水道事業の整備促進	整備率 85%、水洗化率 75%
8	ごみ処理広域化計画の推進	平成27年度
9	浄化槽の設置推進	300基/5年間

写真

写真

3 伝統的町並みおよび集落の保存と活用

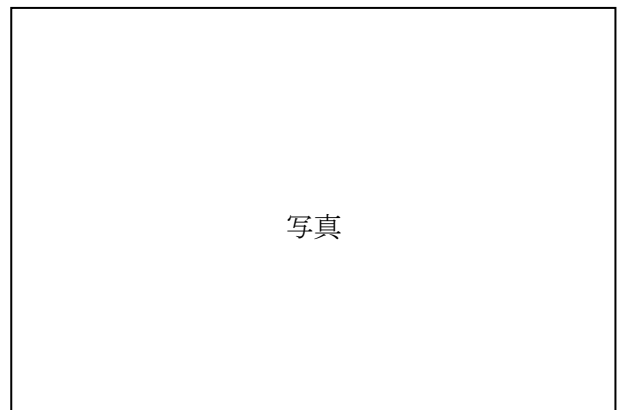
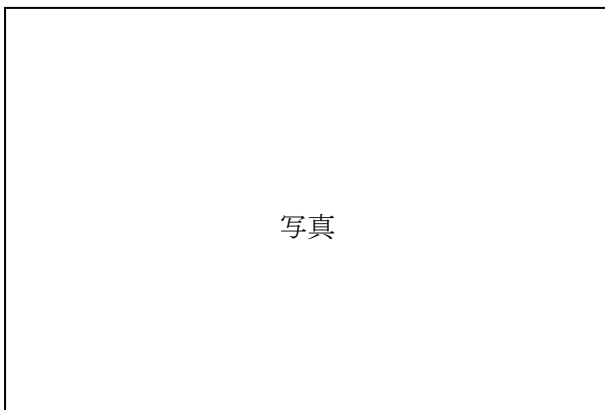
- 重要伝統的建造物群保存地区に選定された浜町地区や大村方地区の景観の保存に努めます
- 伝統的町並みに対し、火災に強いまちづくりへ向けた防災計画を策定し、地域住民と一体となって防災機能の充実を図ります
- 空き家となった伝統的な建物を地域振興や観光資源として活用を図ります
- 公共施設の整備による住環境の改善を行います

主要施策

1	伝統的な建物などの修理・修景事業の実施
2	道路美装化、防犯灯及び案内板などの設置
3	防災事業による重要伝統的建造物群保存地区（用語 48P）の安全性の確保
4	伝統的な町並みや景観を活かした地域振興の推進

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	伝統的な建物などの修理・修景事業の実施	15件の修理・修景
2	道路美装化、防犯灯及び案内板などの設置	平成27年度完了
3	防災事業による重要伝統的建造物群保存地区の安全性の確保	修理家屋への防災設備設置



4 安全の確保

- 地域防災計画に基づき、適切な防災対策に努めます
- 自主防災組織の拡大、要援護者の支援体制の強化に努めます
- 交通事故や犯罪の発生を予防する環境づくりに努めます

主要施策

1	必要に応じた地域防災計画の見直し
2	災害危険箇所の把握と対策
3	河川改修事業の促進
4	急傾斜地崩壊防止事業の推進
5	治山・砂防事業の推進
6	国民保護法に基づく広報および訓練の実施
7	災害情報収集・伝達システムの整備および効果的な運用
8	自主防災組織の結成の推進
9	災害時要援護者支援体制の確立
10	消防団活動の啓発・広報の展開
11	消防施設・装備の充実
12	高齢者などへの防火・防災についての啓発促進
13	消防団員 OB の組織化の検討
14	広域消防・医療機関との連携強化
15	交通安全と防犯意識の高揚
16	自主防犯活動・防犯体制の充実・推進
17	🎯 新世紀センター(仮称)の建設
18	🎯 防災行政無線のデジタル化

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
8	自主防災組織の結成の推進	平成22年度 52.2%→100%
9	災害時要援護者支援体制の確立	登録台帳更新方法、災害時避難支援体制の確立
13	消防団員 OB の組織化の検討	平日昼間の消火及び水防体制の組織づくり

5 自然環境

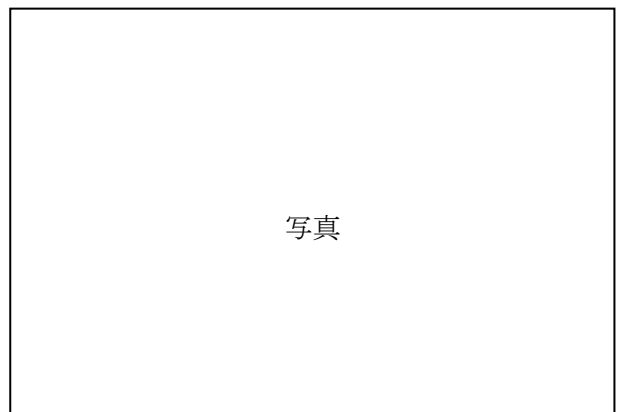
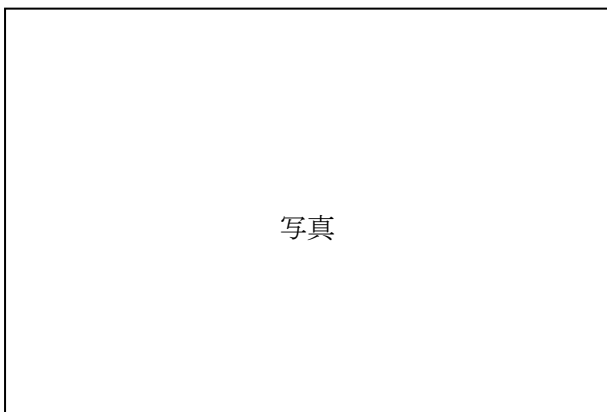
- 有明海再生のため「国立有明海研究所（仮称）」の誘致を目指します
- 有明海の富栄養化やごみの流入の防止を図り、干潟の浄化機能の維持、シギ・チドリなどの渡り鳥や生物が生息できる良好な環境の保全に努めます
- 人と自然が共生できる自然豊かなまちづくりに努めます

主要施策

1	「国立有明海研究所（仮称）」の誘致
2	有明海沿岸や全国の内湾（閉鎖性）環境を持つ自治体と連携した浄化再生運動
3	「東アジア・オーストラリア地域渡り性水鳥重要生息地ネットワーク事業」の推進
4	地球温暖化防止活動の推進
5	鹿島市地球温暖化防止計画の策定
6	新エネルギー導入推進
7	太陽光発電の推進

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	「国立有明海研究所（仮称）」の誘致	平成27年度
5	鹿島市地球温暖化防止計画の策定	平成23年度
7	太陽光発電の推進	300基/5年間



教育文化の向上

1 学校教育

- 子供自身の内面の力 = 「こども力」を伸ばすために、その基礎となる学力の向上および心の教育の充実に向けて取り組みます
- 人権・生命の尊重などの学習をとおして人を思いやる心を育てるなど豊かな人間性を培います
- 学校施設の耐震化や防犯設備も考慮した整備改修など、快適な教育環境づくりを行います
- 普通科併設型の中高一貫校の設置を要望します

写真

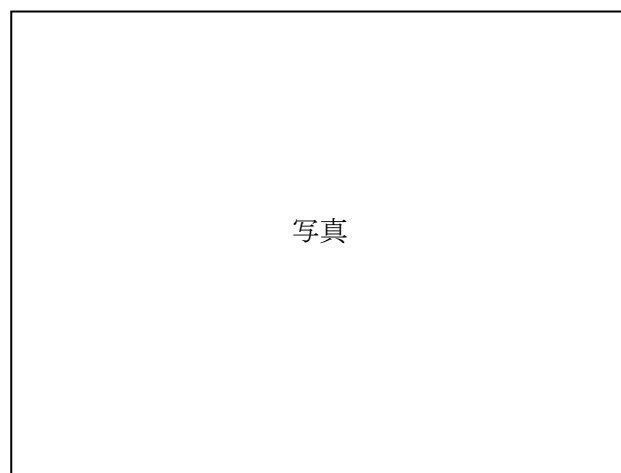
写真

主要施策

1	一人ひとりを伸ばす教育の推進
2	授業時数の確保・小学校外国語活動・中学校の武道必修化など学習指導要領に基づく教育の充実
3	指導方法および指導体制の改善・充実
4	総合的な学習の時間の工夫・特色ある学校づくり
5	学習形態の工夫と学校規模のあり方についての検討
6	福祉教育・情報教育・道徳教育・豊かな心をはぐくむ教育の推進
7	ALT（用語 47P）の積極的活用と国際理解教育の推進
8	家庭や地域社会との連携による防犯対策と教育力向上
9	学校施設の耐震化や防犯設備を考慮した整備改修、情報設備や学校図書館の充実、快適な教育環境づくり
10	安全教育や食育を含めた健康教育と体力づくりの一層の推進と充実
11	学校給食における地産地消（用語 49P）の推進と給食設備の改善
12	普通科併設型中高一貫校（用語 49P）の鹿島地区への設置要望
13	高等学校における地域へ開かれた活動展開への支援
14	高等教育機関および研究機関に関する調査研究と誘致検討
15	幼児教育の機会均等
16	幼稚園への就園奨励
17	親の学習による家庭教育の充実
18	幼稚園・保育所・小学校の連携強化・相談指導体制などの整備・研修の促進
19	家庭、職場、地域社会との連携による子育て環境づくり
20	幼稚園教諭と保育所保育士の交流、研修の促進
21	環境問題に対して関心・知識・実践力のある児童・生徒の育成
22	環境にやさしい基本的な生活習慣の育成
23	自然を愛する心情の養成
24	植物や動物を慈しみ育てる体験活動
25	学校・家庭が連携した3R（用語 47P）運動の展開
26	児童・生徒・PTAが一体となった取り組みや組織づくり

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	一人ひとりを伸ばす教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 市内全小中学校への、スクールソーシャルワーカー（用語48P）をはじめとする各種支援員・相談員の恒常的な配置 各学校：1名以上 少人数学級を積極的に支援するための人的措置
2	授業時数の確保・小学校外国語活動・中学校の武道必修化など学習指導要領に基づく教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の開始（小学校：平成23年度～ 中学校：平成24年度～）に合わせた外部講師等の配置支援
3	指導方法および指導体制の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> 指導主事（平成22年度現在2名）の増員
7	ALT（用語47P）の積極的活用と国際理解教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 日韓子ども交流事業による児童の相互訪問の実施
9	学校施設の耐震化や防犯設備を考慮した整備改修、情報設備や学校図書館の充実、快適な教育環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 学校施設の耐震化率（用語48P）の向上 平成21年度末：56.3% 平成27年度末：100% 電子黒板等情報設備の積極的な整備



2 地域教育

- ふるさとの歴史や伝統文化に親しみ、地域の環境や産業を知る「ふるさと教育」を展開します
- 歴史や文化、お祭りなど「ふるさと鹿島」の情報を提供し、活力ある地域づくりと感性豊かな次代の後継者の育成を推進します
- すべての人を個人として尊重し、思いやりの心を持って助け合う態度を育て、共に生きる人間性をはぐくみます
- 家庭・学校・地域がそれぞれの役割を認識し、連携し、子ども一人ひとりの生きる力をはぐくむ仕組み作りを推進します

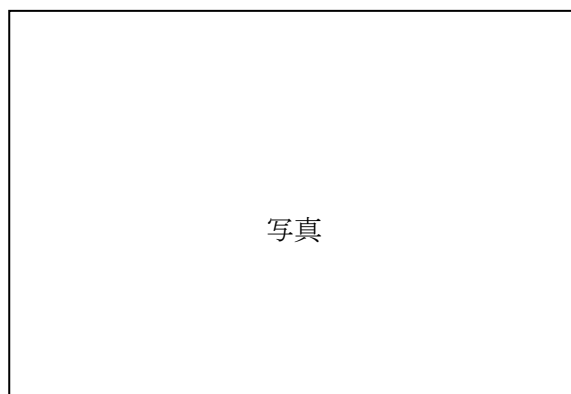
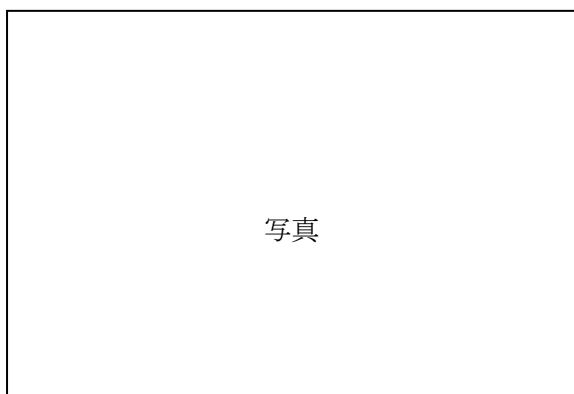
主要施策

1	歴史や文化、先達たちが遺した業績や考えを学び、産業や地域を知る「ふるさと教室」などの展開
2	地域の伝承芸能や民俗行事の継承支援
3	文化財やふるさとお祭りマップやガイドブックなどの作成配布
4	学校におけるふるさと教材の活用
5	歴史、文化探訪行事の開催、表示板や案内板の設置
6	地域行事へつながる「三夜待・六夜待」などの奨励
7	地域づくり組織の活動支援
8	ふるさとの森を育て、海を活かす「海の森教育」の推進
9	各小中学校への福祉教育研究実践委託や地域貢献活動の推進
10	福祉施設などにおけるボランティア体験活動の推進
11	地域の催事や郷土芸能などでの学習機会の提供
12	福祉行政や福祉団体との連携の強化
13	家庭や地域の教育力を高める学習の場の提供
14	地域リーダーの育成
15	各種団体の組織づくりの支援
16	高齢者・園児・児童生徒の交流活動など地域ぐるみでの世代間交流事業の推進
17	P T A活動の活性化と多様な校外活動の取り組み
18	学校施設の開放・「開かれた学校づくり」事業の推進
19	各種団体の活動支援ネットワークづくり

20 地域コミュニティ活動の活性化、市民主体の組織活動の支援

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
5	歴史、文化探訪行事の開催、表示板や案内板の設置	文化財案内看板の新設・立て替え 5件
16	高齢者・園児・児童生徒の交流活動など地域ぐるみでの世代間交流事業の推進	郷土料理教室の参加者数 平成21年度:210名→250名 しめ縄づくり参加者数 平成21年度:150名→200名
20	地域コミュニティ活動の活性化、市民主体の組織活動の支援	地域で開催されるイベント等への参加者延人数 平成21年度:17,800名→20,000名



3 社会教育

- 市民の交流の場を提供し、生涯学習のネットワークづくりを推進します
- 市民の誰もが、いつでもどこでも楽しく学べ、主体的に活動できるような生涯学習の拠点づくりを目指します
- 市民一人ひとりの暮らしの中に、人権を尊重する考えを根付かせるために、なお一層の人権教育・啓発の推進に努めます
- 男女共同参画の意識づくりの普及・啓発活動を進めます

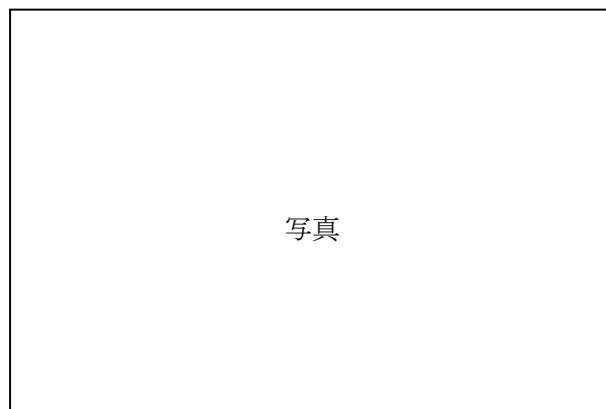
主要施策

1	市民主体・主導による生涯学習の展開
2	社会教育や生涯学習の機会づくり・プログラムの提供
3	文化祭・エイブル祭など発表や交流の場づくりへの支援
4	生涯学習の情報ネットワークづくり
5	指導者・ボランティア・リーダーバンク設置と活用
6	県内関連施設の活用と相互連携
7	人権啓発活動の推進
8	学校同和教育の推進
9	社会同和教育の推進
10	企業への啓発の推進
11	同和問題啓発強調月間の啓発と実施
12	人権擁護活動の強化推進
13	人権・同和問題の解決促進
14	よりよい教育活況をつくる活動の推進
15	世代間や他地区との交流会の実施
16	アドバイザーなどの育成と相談体制の確立
17	子育て・非行防止教室などの実施
18	地域と密着した活動の推進
19	青少年育成団体や諸活動団体との連携および育成支援
20	青少年自然体験活動・派遣交流などの推進
21	男女共同参画社会づくり意識などの学習機会の提供
22	情報の提供や学習や活動の機会づくり

23	家庭生活における男女平等意識の高揚
24	地域社会における固定的な男女の役割意識の改革
25	社会活動への男女共同参画の促進
26	行政や地域組織への女性の参加促進
27	女性関係団体や女性指導者の育成と連携
28	男女共同参画に関する計画の策定

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	市民主体・主導による生涯学習の展開	市民立楽修大学生数 平成21年度:818名→1,000名
2	社会教育や生涯学習の機会づくり・プログラムの提供	エイブル利用者数 平成21年度:71,685名→75,000名 図書館の蔵書数 平成21年度:163,035冊→173,000冊 図書館の入館者数 平成21年度:161,722人→171,000人 教育委員会、社会教育委員会、公民館連絡協議会等関係機関との合同会議の開催（年2回目標）
7	人権啓発活動の推進	人権学習会などに参加した 市民の割合 平成17年度:37.5%→40% 人権意識が高まったと認識する 市民の割合 平成17年度:40%→50%
18	地域と密着した活動の推進	地区公民館による主体的な講座または研修会の開催 各地区公民館あたり新たに1講座開催
28	男女共同参画に関する計画の策定	平成25年度策定



4 文化・スポーツ

- 地域の歴史資料や伝統文化を把握・調査し、埋もれているこれらの資産を発掘し、ふるさと教育・観光資源へ積極的に活用します
- 各地域の民俗芸能や伝統行事の再発見と再評価を行うとともに、地域に根ざした保存継承を支援します
- 内外に誇れる伝統文化をさまざまな媒体を使って発信するとともに、これからも鹿島の誇りとして大切にしていきます
- 芸術文化に親しむ人口をより増加させるために、気軽に体験し学習できる機会を増やすなどの環境を整備します
- 多くの本との出会いにより、感性や表現力、創造性を豊かにできるような読書活動の推進に努めます
- 生涯スポーツの指導者育成や機会の提供などにより、心身の健康保持増進のためのさらなる環境づくりに努めます

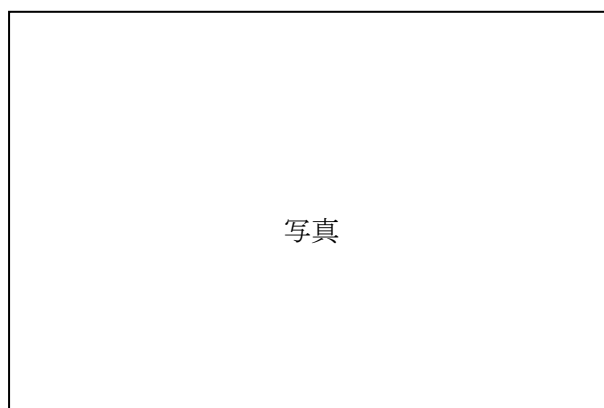
主要施策

1	文化的資産の調査と鹿島市にとって重要な文化財の指定
2	文化財や埋蔵文化財の保護
3	地域の民俗芸能や祭礼行事、伝統工芸などの保存継承の支援
4	鹿島が誇る伝統文化の内外への発信
5	郷土の歴史文化を学び親しむ機会の提供
6	文化財の収集・保存と活用に向けた、施設の整備と設備の拡充
7	関係機関との連携による歴史や文化を活かした地域づくりの推進
8	重要伝統的建造物群保存地区など、歴史的な町並みや景観の保全・活用
9	文化団体・地域文化継承団体の育成支援
10	芸術文化の学習機会や観賞の機会の拡充
11	文化活動ネットワークづくり
12	図書館資料などの充実と提供や地域貸出
13	「おはなし会」「ぶっくすくすく（用語 49P）」など図書館企画事業の充実
14	図書館ボランティアや市民との連携
15	他の公共図書館や学校図書館・公民館などとのネットワークづくり

16	市民向け巡回図書「みにみに図書館」（学校・公民館・企業・病院）の充実
17	子どもの読書活動推進
18	図書館ホームページ・広報誌の拡充
19	郷土資料の収集・保存、利活用
20	スポーツの生活化および、子どもから高齢者までの総合型地域スポーツクラブ（用語47P）（子どもの居場所づくりを含む）を中心とした生涯スポーツの推進
21	スポーツクラブの育成強化と各種目団体における競技力の向上
22	スポーツ指導者の充実と活用
23	スポーツ施設の維持管理と効率的活用および学校体育施設の有効利活用
24	近隣市町との広域的な施設共用ネットワークづくりの推進
25	🏠 スポーツ合宿の推進

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	文化的資産の調査と鹿島市にとって重要な文化財の指定	国指定1件、県指定1件、市指定5件、登録文化財5件の増 （現状：国指定7件、県指定11件、市指定24件、登録文化財8件）
3	地域の民俗芸能や祭礼行事、伝統工芸などの保存継承の支援	伝承されている民俗芸能の維持 （現状：65団体（中断中を含む））
5	郷土の歴史文化を学び親しむ機会の提供	民俗資料館の有効活用
15	他の公共図書館や学校図書館・公民館などのネットワークづくり	資料搬送システムの拡充 搬送頻度 平成21年度:月1回→月2回 搬送施設 平成21年度:11施設→20施設
20	スポーツの生活化および、子どもから高齢者までの総合型地域スポーツクラブ（用語48P）（子どもの居場所づくりを含む）を中心とした生涯スポーツの推進	総合型地域スポーツクラブの会員数の増 平成21年度:380名→500名
23	スポーツ施設の維持管理と効率的活用および学校体育施設の有効利活用	クロスカントリーコースの整備



計画実現のために

1 協働によるまちづくり

- 市民と行政が情報を共有し、切磋琢磨して、ふるさと鹿島のまちづくりに総力戦で取り組みます
- 地域コミュニティなどとの連携体制の整備を図り、住民の知恵や創意工夫を活かした協働のまちづくりの実現に向けて取り組みます
- ケーブルテレビなどを積極的に活用し、市民に密着したさまざまな分野での情報提供を行います
- 市民の利便性やコストなどを考慮し、行政手続きがコンピューター上で行える仕組みを検討します
- 今まで築き上げてきた韓国との交流を継続していくとともに、他の地域との更なる国際交流の展開を模索していきます
- 人と人のつながりを大切に、地域間の相互協力と相互理解を図っていくことで、相互のニーズを満たした地域活性化を推進し、国内交流人口の拡大につなげていきます

主要施策

1	鹿島市ホームページや市報の充実
2	情報の発受信機能の充実
3	CSO（用語 48P）活動に対する支援・相談体制の充実
4	ボランティア意識の啓発
5	ケーブルテレビの加入率の向上
6	スポーツ文化施設の予約などの電子申請の推進
7	学校教育や社会教育での情報化教育の推進
8	高齢者や障がい者のインターネット等の情報通信の利用推進
9	㊦ 交流人口拡大の推進 ①各種イベントおよび記念事業の開催推進 ②全国大会等の市内開催推進 ③全国大会等への参加によるPRの推進

2 行財政運営

- 効率的でコンパクトな行政組織を構成します
- 新しい行政課題に対応できる職員の養成に積極的に取り組みます
- 健全な財政運営に努めます
- 税収の確保、向上に努めます
- 広域連携の充実を図ります

主要施策

1	適正な定員管理
2	事務事業の見直し
3	行政と民間の役割分担の明確化
4	時代に即した職員研修の充実
5	納税意識の高揚と自主財源の確保
6	事務共同化の検討

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策（目標値年度は平成27年度）

	施策名	目標指標等
1	適正な定員管理	職員数 250名 → 225名

